

浸水から街を守る『いろは呑龍トンネル』

いろは呑龍新聞第4号～平成28年3月号～



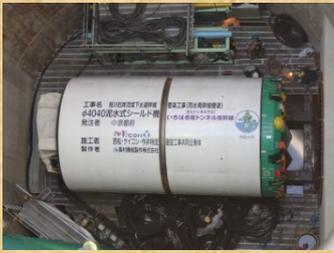
「いろは呑龍トンネル」南幹線のトンネル掘削機が地中に入りました。

平成28年2月25日（木）に洛西浄化センター内の発進立坑から、「いろは呑龍トンネル」南幹線の掘削を開始したところです。

掘削開始から概ね1箇月が経過し、発進立坑内に設置したトンネル掘削機が完全に地中に入りました。



発進立坑内（掘削前）



トンネル掘削機の掘削前の状況です。（発進立坑内）

発進立坑内（掘削①）



反力材や鋼製リングをトンネル掘削機の後方に設置し、反力を取りながら、掘進を進めています。

発進立坑内（掘削②）



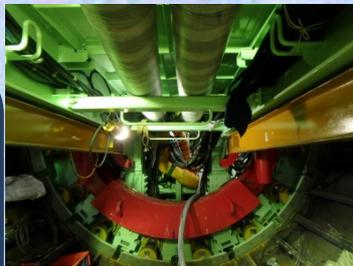
発進立坑内（掘削③）



トンネル掘削機が完全に地中に入りました。

トンネル掘削機の後方でセグメント（トンネルのパーツ）を組立て、トンネルを構築します。

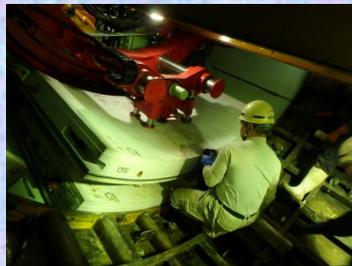
セグメント組立て状況①
（トンネル掘削機内部）



セグメント組立て状況④
（組立て後）



セグメント組立て状況②
（セグメント組立て準備）



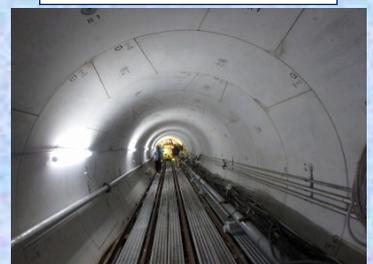
セグメント組立て状況⑤
（トンネル背面裏込材注入）



セグメント組立て状況③
（組立て前）



セグメント組立て状況⑥
（トンネル組立て後）



トンネル掘削機の後方でエレクトラ（写真の赤色の機械）を使用してセグメントを組立て、トンネルを構築しています。

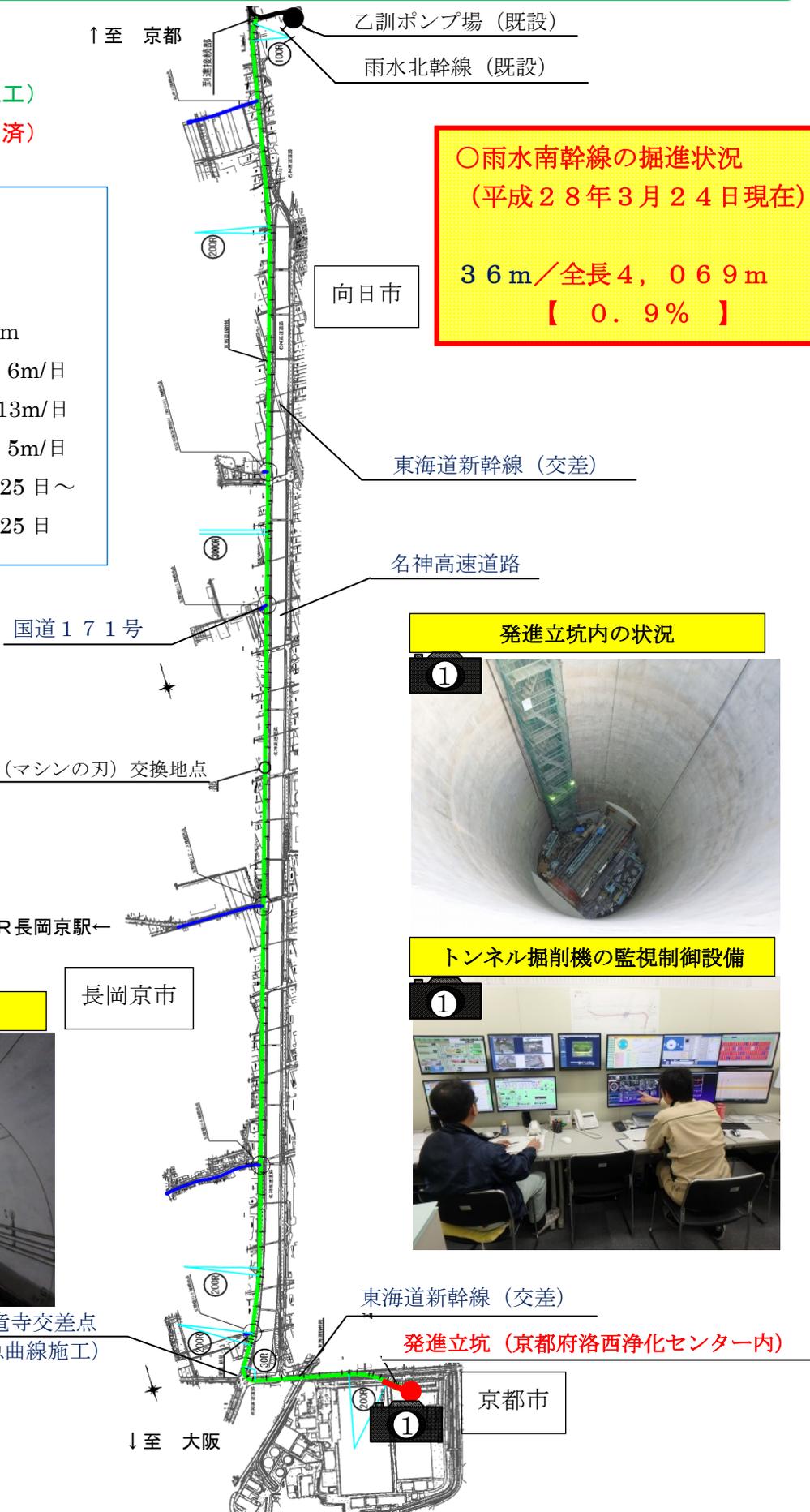
<工事の進捗状況>

「いろは呑龍トンネル」南幹線の掘削を進めています。

【雨水南幹線計画図】

- 雨水南幹線 (未施工)
- 雨水南幹線 (施工済)

○雨水南幹線の概要
 掘削延長：4,069m
 内径：3.5m
 土被り（深さ）：約20m
 掘進速度 初期 約6m/日
 本掘進 約13m/日
 到達 約5m/日
 工期：平成27年3月25日～
 平成31年3月25日



○雨水南幹線の掘進状況
 (平成28年3月24日現在)
 36m / 全長4,069m
 【0.9%】

